

平成16年12月 検定試験

[No.48] 「道路運送車両法」及び「自動車点検基準」に照らし、自動車運送事業の用に供する自動車が、一日一回、運行を開始する前に必ず点検しなければならない内容として、**適切なものは次**のうちどれか。

- (1) ブレーキの駐車ブレーキ・レバーの引きしろが適当であること。
- (2) タイヤの溝の深さが十分であること。
- (3) バッテリーの液量が適当であること。
- (4) 原動機の冷却水の量が適当であること。